



提出 令和7年9月24日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順番

6

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 9 番 議員氏名 三上 修

質問事項 (件名)	原子力施設の火災をいかに評価するか	答弁者：
要旨（具体的に） これまで村内の原子力施設で発生した火災のうち、一般村民の感覚で火災とは理解しにくい事象が、火災として取り扱われて報道されている。所轄消防の判定は尊重するが、一方で、他の地域の原子力施設では類似の事象は、非火災として取り扱われているケースもある。 以下伺う。 1) 原子力施設の火災発生時の担当課の初動対応 2) 原子力施設内と建設現場の火災は、対応と評価に区別はあるか		

質問事項 (件名)	幼稚園・保育所や小学校の避難方法の周知は	答弁者
要旨（具体的に） 村内の幼稚園や保育所及び小学校で、災害発生時に必要となる避難方法や避難経路の周知は重要である。 以下伺う。 1) 子どもたちと保護者に対して、自分たちが居る場所と避難場所との位置関係をどのような方法で周知しているか 2) 避難場所までの避難訓練の実施状況		

乙 表

氏 名	三上 修	No. 2
-----	------	-------

質問事項 (件名)	共同開催事業の管理方針はいかに	答弁者
要旨（具体的に） 村内の自治会行事などで、複数の団体による共同開催事業が散見される。 以下伺う。 1）共同開催が増加する状況について、本村の受け止め 2）交付金や補助金を交付する団体の事業に、他の団体との共同開催が行われようとする場合の対応方針		

質問事項 (件名)	家庭ごみの集積場問題の解決方法は	答弁者
要旨（具体的に） 家庭ごみのうち燃えるごみを居住地区のごみ集積場に出せず、ひたちなか・東海クリーンセンター（所在地：ひたちなか市新光町）に直接自家用車で搬入するケースが増えて、同センターの処理業務を圧迫している。 以下伺う。 1）本村の住民がひたちなか・東海クリーンセンターに直接搬入している原因及び同センターの業務圧迫状態解消に向けた本村の対策 2）歩道上に設置する折り畳み式集積場新設の必要性について、本村の見解		